

# 令和6年度「花と緑の東京募金」実績報告

花と緑の東京募金に御協力いただきまして、ありがとうございました。

**令和6年度募金額(R6.4~R7.3) 9,355,528 円**

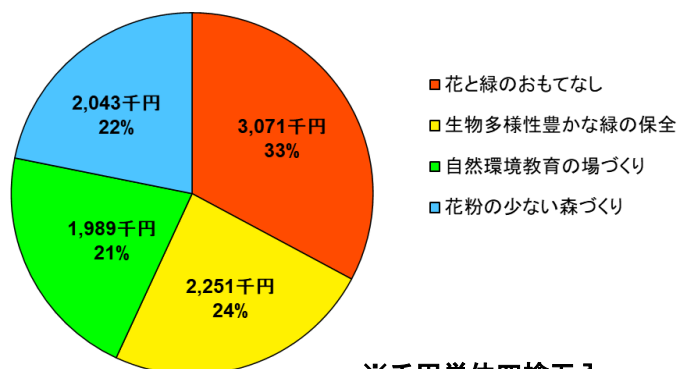
<募金事業指定の内訳>

## 1 令和6年度募金額

平成28年7月に「緑の東京募金」からリニューアルした「花と緑の東京募金」は、令和6年度は62件、**9,355,528 円**の御寄附をいただきました。

募金事業指定の内訳は、右図の通りとなっております。

御協力ありがとうございました。



※千円単位四捨五入

## 2 募金充当額

「花と緑の東京募金」は、次の4つの事業に充当します。



花と緑のおもてなし



生物多様性豊かな緑の保全



自然環境教育の場づくり



花粉の少ない森づくり

令和6年度は、対象事業の3事業に合計 **21,267,584 円**を取り崩して充当いたしました。平成28年度からの累計の充当額は **175,424,554 円**となりました。

残額は令和7年度以降の事業に充当させていただきます。

皆様から寄せられた花と緑の東京募金は、「生物多様性豊かな緑の保全」「自然環境教育の場づくり」「花粉の少ない森づくり」の3つの事業の推進に役立たせていただきました。

## ❁生物多様性豊かな緑の保全

令和6年度は、保全地域で活動するボランティア活動団体への支援業務として、「花と緑の東京募金」を充当し32団体に剪定はさみやヘルメットを支給しました。また、保全地域における案内板の設置も行いました。

東京都では、都内に残された貴重な自然地の保護と回復を図るため、自然保護条例に基づき保全地域を指定しています。保全地域では、ボランティア団体が、下草刈りや樹木の間伐などの緑地保全活動を行っています。

### (参考)普及のための取組

#### ●東京グリーンシップ・アクション

保全地域の良好な自然環境づくりと、より広い都民層に環境に対する関心を高めてもらうため、「東京グリーンシップ・アクション」を実施しています。本事業は、企業、NPO等及び東京都が連携して行う緑地保全活動で、令和6年度は30の企業が参加しました。

#### ●保全地域体験プログラム

東京都では、保全地域で緑地保全活動を体験できるプログラムを実施しています。

都民に緑地保全活動の魅力を感じてもらうことで、新たなボランティア人材の掘り起こしと定着を図っています。

令和6年度は、885名が体験プログラムに参加しました。

#### ●情報サイト「里山へGO！」

HPサイト「里山へGO！」では、保全地域の紹介と保全地域体験プログラムのご案内・申込受付を行っています。

ホームページリンク)

[TOP | 里山へGO!](#)



<ボランティア団体への用具支給>  
※写真は令和7年度



<東京グリーンシップ・アクションの様子>



<体験プログラムの様子>



## ❁花粉の少ない森づくり

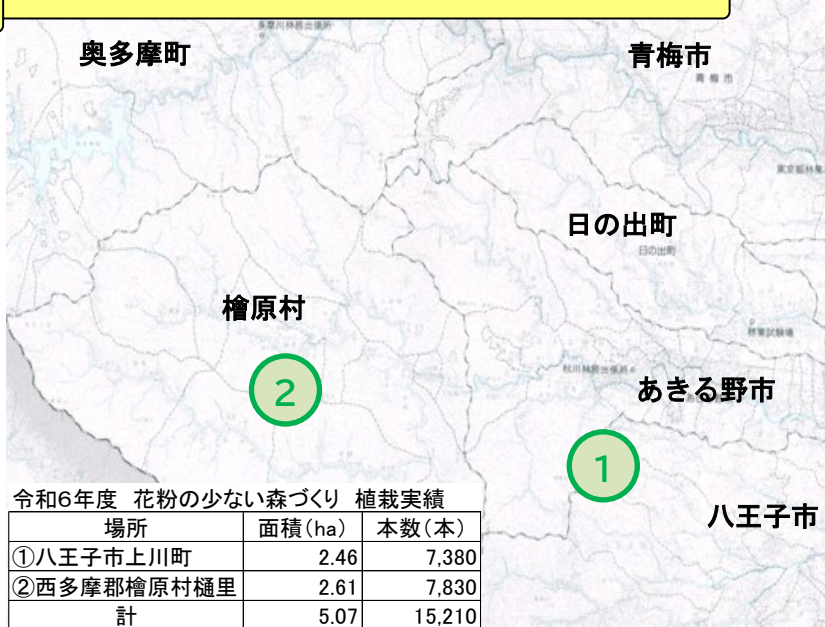
令和6年度の「花粉の少ない森づくり」の植栽面積は、39.01ha、116,060本です。  
このうち、「花と緑の東京募金」を充当し 5.07ha に 15,210 本の花粉の少ないスギ・ヒノキ等を植栽しました。

「花粉の少ない森づくり」では、スギやヒノキの人工林を伐採し、花粉の少ないスギ等を植栽することにより樹種更新を図り、発生するスギ花粉量の削減を目指しています。

伐採跡地等に植える苗木の購入、植栽にかかる費用に「花と緑の東京募金」を充当しています。

なお、植栽された花粉の少ないスギ等は、現在、順調に成長しています。さらに、森林の更新を促進させるため、「東京の木 多摩産材」の更なる利用拡大に向け、取り組んでいます。

### 令和6年度 花粉の少ない森づくり植栽実績



<森林体験イベント>



<檜原 森のおもちゃ美術館での木工体験>

### (参考)普及のための取組

東京都と公益財団法人東京都農林水産振興財団では、スギ・ヒノキ林の伐採と花粉の少ないスギ等の植栽を促進するため、「花粉の少ない森づくり」のPRを行っています。

(花粉の少ない森づくり運動ウェブサイト <https://moridukuri.tokyo/>)



### ●東京森づくりチャンネル

公益財団法人東京都農林水産振興財団は、YouTubeに「東京森づくりチャンネル」を開設しています。普段見ることのできない東京の森の伐採や植樹の様子、花粉の少ない森づくり運動の主な取り組みなどをお届けします。



(チャンネルURL) [https://www.youtube.com/channel/UCUhsFRLvPat51NA9WLa-Eg?view\\_as=subscriber](https://www.youtube.com/channel/UCUhsFRLvPat51NA9WLa-Eg?view_as=subscriber)

## ❖ 自然環境教育の場づくり

令和6年度から募金の活用を開始した「自然環境教育の場づくり」では、東京都が補助した公立小学校等の芝張り工事やビオトープ設置経費の一部に対して「花と緑の東京募金」を充当しました。

令和5年度に募金の受付を開始し、令和6年度から募金の活用を開始した「自然環境教育の場づくり」では、公立学校等における校内ビオトープや畑、菜園、田んぼ、芝生等の設置といった、学校の敷地における緑地や水辺環境の保全・創出に募金を活用し、子どもたちが身近に自然と触れあえる環境を整備しています。令和6年度では、公立学校の補助事業が3件あり、その一部に対して「花と緑の東京募金」を活用しました。



参考：校内ビオトープなどの整備イメージ

## ❖ 花と緑のおもてなし

令和6年度は、海上公園等における花壇の整備や植栽などへの充当はありませんでした。  
令和7年度は、海の森公園(江東区)の整備工事に充当する予定です。

東京都港湾局では、都民が海や自然とふれあい、スポーツやレクリエーションを楽しめる場として、東京湾の埋立地に、「海上公園」を整備し、運営しています。

海の森公園は、東京港の中心部に浮かぶごみの島を、「資源循環」、「都民協働」という2つのコンセプトに基づき、美しい森に蘇らせた公園です。令和7年3月にグランドオープンしました。令和7年度は、前年度から実施している整備工事について、樹木の植栽費用などに「花と緑の東京募金」を充当する予定です。



<海の森公園>

海上公園について詳細はHPをご覧ください。<https://www.kouwan.metro.tokyo.lg.jp/kanko/park/>

### 3 その他の取組

#### 企業・団体等の皆様の取組

令和6年度も様々な企業・団体等の皆様から募金活動に御協力をいただきました。  
東京都の自然環境行政にご賛同・ご協力を賜り、ありがとうございました。

<主な取り組み例及び取組実施企業名（敬称略）>

##### ●商品の売り上げと連動した募金

株式会社伊藤園

「お茶で東京を美しく。」キャンペーンを実施し、「お〜いお茶」製品売上の一部を寄附

<https://www.itoen.jp/greenteaforgood/>

##### ●レジ袋有料化に伴う収益金の募金

まいばすけっと株式会社

<https://www.mybasket.co.jp/sustainability/>

##### ●金融商品と連動した募金

興産信用金庫

「エコグリーン定期預金」の預金残高（毎年12月末時点）の0.01%に相当する金額を寄附

<https://www.shinkin.co.jp/kosan/information/productsummary/pdf/11.pdf>

##### ●イベント参加費と連動した募金

「渋谷・表参道 WOMEN'S RUN」実行委員会

渋谷・表参道で行われる女性ランナーのためのランニング大会である「渋谷・表参道 WOMEN'S RUN」の参加費の一部を寄附

公式HP：<https://womensrun.jp/>

花と緑の東京募金 に関するお問合せ

東京都環境局自然環境部計画課計画担当

〒163-8001

東京都新宿区西新宿 2-8-1 都庁第二本庁舎 19 階

TEL 03-5388-3548

Mail S0000631@section.metro.tokyo.jp

HP <https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/hanamidoribokin>



HP

令和8年1月作成